様式第１号

質問書

令和　　年　月　日

参加者　住　　　　　所

　　　　商号又は名称

　　　　代表者職・氏名　　　　　　　　　　　印

電話番号

　「登録有形文化財活用推進業務公募型プロポーザル」に関して、次のとおり質問があるので提出いたします。

|  |  |
| --- | --- |
| 質問の項目 | 質問の内容 |
|  |  |

* 質問は対象箇所を明確に示した上で、簡潔且つ具体的に記入すること。

様式第２号

公募型プロポーザル参加意思表明書 兼 参加資格確認申請書

令和　　年　月　日

大熊町長

住所

商号又は名称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　印

　　　電話番号

（作成担当者　　　　　　　　　　）

「登録有形文化財活用推進業務公募型プロポーザル」に係るプロポーザルへの参加を表明するとともに、参加資格について確認を受けたいので、下記のとおり申請します。

　なお、下記１に掲げる資格要件に該当する者であること及び下記２の添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

１　プロポーザル参加の資格要件

登録有形文化財活用推進業務公募型プロポーザル実施要領

7.プロポーザルに係る事項（１）プロポーザル参加の要件

２　添付書類

（１）会社概要（様式第３号）

（２）上記１で示すプロポーザル参加の資格要件のうち、⑧を満たすことが分かる書類の写し

※　返信用封筒として、表に申請者の住所及び商号又は名称を記載し、簡易書留料金を加えた所定の料金の切手を貼った長3号封筒をこの申請書と併せて提出してください。

様式第３号

会　社　概　要

|  |  |
| --- | --- |
| 会 社 名 |  |
| 代表者の職・氏名 |  |
| 住　　所 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| ファクス番号 |  |
| ホームページ |  |
| 創業年月日 |  |
| 資 本 金 |  |
| 従業員数 |  |
| 取引銀行 |  |
| 資　　格 |  |
| 加入団体 |  |
| 担当者の  所属・職・氏名 |  |
| メールアドレス |  |
| 類似業務の主な実績 |  |

※　必要項目が記載してあれば、既存パンフレット等も可とします。

※　２以上の者が構成員となって結成した共同体として参加する場合には、構成員ごとに会社概要を作成した上で、共同体の代表者を明記した構成図を添付すること。

様式第４号

守秘義務誓約書

令和　　年　月　日

大熊町長

住所

商号又は名称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　印

　　　電話番号

（作成担当者　　　　　　　　　　）

　この度、「登録有形文化財活用推進業務公募型プロポーザル」に関連して大熊町（以下、「町」という。）より開示を受けた情報について、町から事前に書面による承諾を得ることなく第三者に対して開示又は漏洩しないよう守秘義務を負うことを誓約します。本誓約書に違反して、秘密情報を使用、又は第三者に開示若しくは漏洩した場合、町及び第三者に損害が発生した場合にはその損害を賠償します。

ただし、下記の場合には守秘義務を負わないこととします。

記

１　当該情報が次の各号のいずれかに該当する場合

（１）開示の時に、既に公知であった情報、又は既に当社が保有していた情報

（２）開示後、当社の責によらず、公知となった情報

（３）守秘義務を負うことなく、第三者から適法に入手した情報

（４）当社が独自に開発した情報

２　本業務の履行のために必要不可欠で、かつ発注者及び物件名が特定されない範囲で当該情報を開示する場合

以上

様式第５号

業　務　実　施　体　制　書

○　人員配置予定

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務内容 | 主担当者氏名 | 従事者数 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  |  |
|  |  |  |

○　このほかに人員配置があれば業務名と人数を記入してください。

様式第６号

暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

大熊町長

１　私は、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他これらに準ずる者（暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者）（以下これらを「暴力団員等」という。）に該当しないこと及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

（１）　暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。

（２）　暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。

（３）　自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。

（４）　暴力団員等に対して資金を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。

（５）　役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること。

２　私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約します。

（１）　暴力的な要求行為

（２）　法的な責任を超えた不当な要求行為

（３）　取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

（４）　風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて大熊町の信用を毀損し、または大熊町の業務を妨害する行為

３　私は、暴力団員等もしくは第１項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第１項の規定に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明し、私との取引を継続することが不適切である場合には、私は大熊町から請求があり次第、大熊町に対する一切の債務の期限の利益を失い、直ちに債務を弁償します。

４　上記に関して不法行為があった場合は法的措置（民事・刑事）を講じられても構いません。

記入日　　　令和　　年　　月　　日

実印

住所（または所在地）

社名及び代表者名又は

個人事業主の氏名